

令和3年6月定例県議会（予算委員会）における答弁要旨

（質問日：令和3年7月5日）

〔総括〕・一般

部（局・庁）・課（室）名 商工労働部 経営支援課

質問者 立憲民主・千葉民主の会 入江 晶子 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>2. 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 千葉県飲食店感染防止対策認証モデル事業の実施状況と課題はどうか。</p> <p>(2) 千葉県飲食店感染防止対策認証事業の実施スケジュールはどうか。</p> <p>(3) 全県対象の認証基準にあたり、室内環境の科学的根拠に基づく感染対策にどのように取り組んでいくのか。</p>	<p>実施状況としましては、5月27日から申請受付を始め、これまでに100件を超える申請をいただき、現地確認や設備導入の補助手続きを進めております。6月22日に最初の2件の認証を行った後、本日までに計9件を認証しており、順次、認証手続きを進めています。</p> <p>次に、課題ですが、例えば飲食時以外にはマスクを着用してもらうことなど、利用者側にも協力いただく必要がある事項について、どう効果的に利用者に理解、協力いただくのかといったことが課題の一つと考えており、モデル事業の中で検討をしております。</p> <p>現在、モデル事業の実施を通じて効果的な制度の在り方を検討しているところですが、今後、市町村や専門家などの意見も伺いながら、できる限り早く、速やかに全県での展開を図ってまいります。</p> <p>モデル事業の認証基準については、業種別ガイドラインや国が示した基準案を参考として、感染症医療や建築環境などの専門家の方から科学的知見に基づく意見も伺いながら、県として定めたものでございます。</p> <p>全県で実施する際の基準については、モデル事業の検証を踏まえ、改めて専門家の意見も伺いながら、実効性のある制度となるよう検討してまいります。</p> <p>なお、御紹介のあった専門家による店舗毎の空気の計測については、本県が今後、全県展開に合わせて取り入れを予定しております個別のコンサルティング事業などの意味合いに近いものがあるかと思っておりますので、実施に際して、参考にさせていただければと思っております。</p>	<p>商工労働部長 高橋 俊之</p>

<p>(4) 全県での実施に向けて、市町村や飲食店関係者、研究機関等と連携を行う必要があるかどうか。</p> <p>(要望)</p> <p>今後の全県展開の認証制度を検討するにあたり、科学的根拠に基づくデータ、エビデンスの蓄積は非常に重要である。</p> <p>飲食店に対し、酒類提供と時短要請の緩和を模索する上で、また、国における認証制度を求める上でも実証事業は必要だと考える。今回、紹介した産官学の連携事例を参考にいただき、実効性ある全県対応の認証制度につなげていただきたい。</p>	<p>全県での実施に向けては、ハード、ソフトの両面から様々な点での検討が必要となりますので、実際に対応いただく飲食店側の意見も含め、市町村や大学等の専門家の方など様々な立場の方々からの意見も反映した検討を行い、効果的な制度となるよう進めてまいります。</p>	
--	---	--